

石商中里たより

2018.01 (No.137)



発行所 (〒370-3532)
群馬県高崎市中里町 16-1
027-373-2767
株式会社 石商中里
<http://www.sekishonakazato.co.jp>

石商中里 検索



昨年中は皆様には大変お世話になりました。石商中里社員一同感謝と御礼を申し上げます。
平成30年1月5日
商売繁盛と安全・健康祈願を高崎市安国寺様にて



2018 平成30年 成年 早春



今年が成年。犬は昔から人に愛され親しまれると共に、精神的にも強いつながりをもつてきました。近年では、犬から猫ブームへと変わっているように、ペットとして飼われている猫の数が2017年、犬の数を上回り、成年を前にした逆転が話題になりました。CMや本などの「ネコブーム」も影響しているようです。

人間社会も核家族化・少子高齢化が進む中で日本の人口は減っていきまますし、葬送形態が多様化し急速に変化しています。若者の就活から中高年の終活まで一生懸命生きて努力していれば何とかかなるでは済まされなくなっています。

「子供たちには迷惑をかけたくない・・・とおっしゃいます。充分なお金や時間がない中、家族や子供たちが生きていけるよう願って必死で働いた。そんな世代の皆様が人生を終わろうとする中で、子供たちが「迷惑」と感じるのでしょうか？人として親に

育てていただいた分、親に感謝し、恩返しするのは当然だと教えることも親として最後の役割だと思います。

子がしなければ、その子の子達も致しません。親子や夫婦の個人主義が蔓延して、年若いでも自力で生き抜くしかない不幸な社会になってしまっています。

宗教観やご先祖様も大切ですが、生きてる「自分」にとってどんな役割を果たしているのかも伝えたいたいです。

お墓事情は、都会と地方の差はありますが環境や家族形態等により様々です。それぞれの家族に寄り添って思いを叶えるための「お墓」づくりのお手伝いを続けていきたいと思っています。

お客様から「ありがとう」と声をかけていただき、やる仕事を、中里の目標とするところです。

今年一年が皆様にとりまして、素晴らしい年であり、素晴らしい年と申し上げます。岸公子

辛巳歳集月日記
伏野三宗 命源黒吉乃山
新川巨尾斯多 命源大尾巨尾生見
長利僧母為記 史文也 秋光寺僧

木道を歩き石段を登る。三郡坂東の札所「窟堂」址の説明板と石灯籠があり、更に長く険しい石段を登ると古墳の正面に出る。古墳向かって左に山上碑。覆堂がありました。山上碑は、僧になつた息子が母を思い建てた。亡き母の黒売刀自(くろめとじ)を供養するとともに母と自分の系譜を記して顕彰したもの。六八一年に建てられた日本最古級の石碑。高さ111センチ厚さ52センチ。(大木)



山上碑
国指定特別史跡。昭和29年国宝と同格の特別史跡に。

多胡碑
郡として多胡郡が建郡されたことを記念して建てられた碑とされている。建立者は不明。高さ約1.5m重さ約1.3トン牛伏砂岩(多胡石)に刻まれた6行80字の楷書で刻まれている。中国六朝時代の書風に通じる物として書の世界においても高く評価されている。

今から約千三百年前奈良時代初期にあたる、和銅4年3月9日(七一一年)上野国の14番目の

明治15年一八八二年初代群馬県令の楫取素彦が内務省にかけあい木柵等の修理を行った。地元有志の寄付を募り土地の買収や整備する様助言し、自らも寄付を行った。

土地の人は多胡碑を「ひつじさま」と呼び信仰の対象としてまつり、今日まで守ってきた。文面に見える「羊」にちなんだ「羊太夫」の伝説は、古くから語り継がれて親しまれている。(高野)



こうづけさんび 上野三碑 2017.10.31

ユネスコ「世界の記憶」に登録！
日本に十八例しか存在しない古代石碑の中でも国内最古級の三碑。この三碑は、観音山丘陵南の半径1.5kmの中に集中している。多胡碑は「上毛かるた」に入っているの群馬県民であれば知られているが、山上碑、金井沢碑は、知名度が低い。そこで、石商中里歴史が古碑探訪へと行きました。

奈良時代前半の726年三家氏を名乗る豪族が先祖の供養と一族の繁栄を祈って建てた石碑です。

三家氏は佐野三家を管理し、山上碑を建てた豪族の子孫であると考えられます。碑文を建てたのは三家子口(読めない文字)という人物で現在の佐野町・下佐野町周辺に住んでいたようです。

碑文には三家氏を中心とした9人の名前が記されています。その内4人が女性で、結婚後も実家の氏の名で呼ばれている事、子供達と共に実家の祖先祭祀に参加している事が記されていることから、家族のつながりに女性が大きな役割を果たしていたと考えられます。

もうこの時代に「かかあ天下」の兆しがあったのでしょうか。「群馬」の文字が使われた県内最古の事例です。(飯塚)



大木優奈 絵

年頭の目標を一筆入魂！
社員一同、一年の目標を文字に表しました。気を引き締めて健康第一、次に役割をはたそう。

健康維持力 平成30年 飯倉お	今 平成30年 戸塚	閉く 2018 成高野	瘦 平成30年 大木	丁寧 平成30年 月吉 知昭
健康 平成30年 飯倉	愛着心 2018 柳沢	潔く 平成30年 新長	晴 二〇一八 小園	平 平成30年 丸山 行栄
一刻千金 2018 辻本 幸	程よく 2018 まい	楽く 2018 まい	楽く 2018 まい	楽く 2018 まい

石商中里は「全国優良石材店認定店」です。お客様や地域の繋がりを大切にしています。

石商中里ホームページ facebook
<http://www.sekishonakazato.co.jp>

石商中里 検索

ありがとう

一生懸命に生きてきた亡き人を、大切に守り繋ぐお墓。

供養の形

地盤作り杭打ち



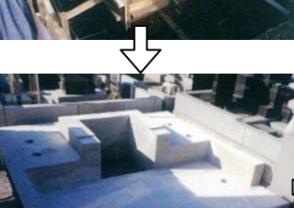
型枠組



鉄筋組



生コン打ち込み



型枠はぎ



墓石には「絆」の文字とさくらの花模様を彫刻。外周には優しい色合いの御影石を使用。オリジナル型の墓石はご家族皆様と一緒にデザイン致しました。家族の拠り所として ゆったりとお参りしやすいフラットな御墓所です。

完成した御墓所には一つ一つの思いが込められています。紹介させていただきます。

岸知昭



お墓ディレクター
お墓相談員
終活カウンセラー



見えない所にこそ気を配り、安心の自社施工。耐震工法で丁寧に仕上げております。
一級技能者 丸山部長

墓所のリフォーム

コンクリートブロック製の外柵を交換。墓石は汚れを取り除き綺麗に仕上げ復元。お参りしやすくなりました。



先祖代々守ってきた墓石の整理整頓。コンクリート基礎を打ち、傾いたり土に埋まっていた墓石を、整然と並べて、すきりと致しました。

墓所のクリーニング

御影石についた黒いアクを取り除き、岡カロー部分のコケをきれいに。お墓全体のクリーニングを行い、文字の色を入れ直し、一段と明るい雰囲気になりました。



伊勢型 鳥居



高崎市 大澤家一統建立

建築石・タイル工事

建築の床・壁生貼り・石積み・タイル工事等設計施工。全国石材工業会加盟 建築業許可 第6174号



建築石材、タイルの見積り、サンプルアドバイス等お気軽にお問い合わせ下さい。

建築部長小関 飯倉



キャンプ場耐火レンガ積



鳥居周辺石貼り工事



個人邸 石乱貼り



会社玄関 御影石貼り



玄関小端石積・石貼



外構・石貼り工事



外壁補修工事



外構乱貼り

お墓のこと 気になりませんか？

お墓何でも相談



墓づくり・お墓の引越し。墓所・墓石に関する悩みをお持ちの方。出来る限りのアドバイスを致します。

お墓ディレクター1級
第一営業部長 真下

- ・お墓を作りたいたいが墓地がない。
- ・雑草や植木が茂って手に負えない
- ・戒名を彫刻したい。
- ・度々洗っているが、艶も無くなりシミや水垢が気になる。
- ・転勤などで故郷から遠く離れてしまいい、頻繁に帰れない。
- ・近々法事があるがその前に、お掃除に行く時間がない。
- ・体力が衰えてお墓へ行けない。
- ・石の階段を登れなくなった
- ・お墓の状況を確認したい。
- ・お墓が遠いので近くへ移したい。
- ・古い墓石を整理したい。
- ・お墓はいらなくなった
- ・お墓の後継者がいない
- ・お墓で使っていたい。
- ・お墓を引っ越したい。
- ・花筒が壊れた。
- ・分骨したい
- ・お骨を土へ還したい。
- ・お墓がない
- ・お位牌がない



お墓ディレクター
お墓相談員
終活カウンセラー

墓所に関する悩みや疑問を解決してくれるプロフェッショナルとして お墓を作る前からお墓を作った後までご相談を承ります。

まずは お気軽にお問い合わせください。
専用☎027-373-2780

仏の座(朴竹ガ)

シソ科のオドリコソウ属。日本ではごく普通に見られる雑草で道端、田畑や土手のいたるところに生える。春近くなるといつの間にか咲き出して 田畑を一面に赤紫色に埋め尽くしてしまう。葉が段々になるから別名「三界草」とも呼ばれています。

春の七草の一つに「ほとけのざ」があるがこれではなく、田平子(タビラコ)というキク科の草です。

セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ、子どものころに一生懸命覚えた春の七草の名前です。ゴギョウはハコグサ、ハコベラはハコベ、スズナはカブ、スズシロはダイコンのこと

新型栄養失調？

年を取ると肉や油っこい物を食べてはいけない、と思っはいませんか。「きちんと食事をして」と話すお年寄りに研究者が中身を尋ねると、大半はご飯とみそ汁に野菜の煮物、漬物で、2、3日置きに納豆、卵を食べている。肉類はまず見当たらず、牛乳やバターも敬遠しているようです。

長寿の原点は肉や脂を食べない粗食ではなく、健康の素になる『素食』。元気なお年寄りは3食ともタンパク質をきっちり摂り牛乳も毎日飲んで、「あっさり」ではなく「しっかり」が肝心のようです。